

**在宅勤務や窓口業務に適したコンパクトなデザインと高速出力を実現
A4 モノクロレーザー複合機 “Satera MF269dw” など 5 機種を発売**

キヤノンは、「Satera」シリーズの新製品として、スモールオフィス向け A4 モノクロレーザー複合機 “Satera MF269dw” など 5 機種を 2020 年 6 月 11 日に発売します。



Satera MF269dw

新製品「Satera MF260」シリーズは、コンパクトなデザインとファーストプリントの速さが好評の「Satera MF240」シリーズ（2016年9月発売）の後継機で、さらなる省スペース化と高速化を実現した A4 モノクロレーザー複合機です。設置場所に限りのある在宅勤務などのテレワークをはじめ、中小規模オフィスや医療機関、店舗、窓口などでの業務において、設置場所の自由度の向上、出力時間の短縮などによりユーザーの業務効率化に貢献します。

■ コンパクト設計と高速出力で在宅勤務や窓口の業務をサポート

横幅を抑えたコンパクト設計と、用紙のセットやトナーカートリッジの交換を本体前面から行うことができるフロントオペレーションに対応し、限られたスペースでの設置が可能です。また、生産性を向上し、A4 片面で毎分 28 枚、ファーストプリントタイム約 5.2 秒の高速印刷を実現すると同時に、節電モードから約 1.6 秒^{※1}の短時間で復帰し、在宅勤務における少数ページの文書も素早くプリントできます。さらに、医療機関の領収書や処方箋などによく使われる A5 用紙（片面）の印刷速度を高速化し、受付や精算時の窓口業務を大幅に効率化します。

■ スキャンデータを直接送信・共有できる「SEND Lite」機能などで定型業務を効率化

スキャンした文書データをネットワーク上の共有フォルダーへ直接保存、または E メールに添付して送信できる「SEND Lite」機能^{※2}を搭載しています。医療機関で使う紹介状や問診票などのスキャンデータを指定のフォルダーに PC を使わずに直接保存することができるなど、定型業務を効率化します。また、同梱の PC 向けアプリケーション「MF Scan Utility (エムエフ・スキャン・ユーティリティ)」^{※3}を使用することで、スキャンした文書データをあらかじめ設定した Evernote や Dropbox のクラウドサービスへ本体操作のみで直接アップロードすることができ、紙文書の共有を効率化します。さらに、同時に最大 5 台のモバイル機器^{※4}と Wi-Fi で直接データを送受信することができる「ダイレクト接続」機能^{※5}を搭載しており、Wi-Fi ルーターがなくてもスマホやタブレットなどから直接プリントやスキャンが可能です。

製品名	希望小売価格	発売日
Satera MF269dw	オープン価格	2020年6月11日

※1 出力環境によって異なる場合があります。
 ※2 「Satera MF260」シリーズのうち “Satera MF269dw/MF266dn” で対応。
 ※3 対応 OS は製品ホームページをご参照ください。ホームページからもダウンロードできます。
 ※4 Android および iOS に対応した機器。詳細はホームページをご参照ください。
 ※5 「Satera MF260」シリーズのうち、“Satera MF269dw/MF265dw/MF264dw/MF262dw” で対応。

●一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンお客様相談センター 050-555-90024
 ●Satera ホームページ : canon.jp/satera-mfp

<新製品の主な特長>

1. コンパクト設計と高速出力で在宅勤務や窓口の業務をサポート

- ・横幅を抑えたコンパクト設計と、用紙のセットやトナーカートリッジの交換を本体前面から行うことができるフロントオペレーションに対応。在宅勤務などのテレワークや店頭のカウンターなど限られたスペースでの設置が可能。
- ・A4用紙を本体内部に収納できるクローズドトレイ方式を採用。従来機種^{※1}から奥行43mmの省スペース化を実現。常にトレイを閉じる設計のため、埃などの侵入を防止。
- ・チルト式操作パネルを採用。店頭のカウンターのような低い位置に設置する際には、操作部を上向きにすることで、高い視認性と操作性を実現し、設置場所の自由度を向上。
- ・A4片面で毎分28枚、ファーストプリントタイム約5.2秒の高速印刷を実現。節電モードから約1.6秒^{※2}の短時間で復帰できるため、在宅勤務における少数ページの文書も素早いプリントが可能。また、医療機関の領収書や処方箋などによく使われるA5用紙（片面）の印刷速度を高速化し、受付や精算時の窓口業務を大幅に効率化。

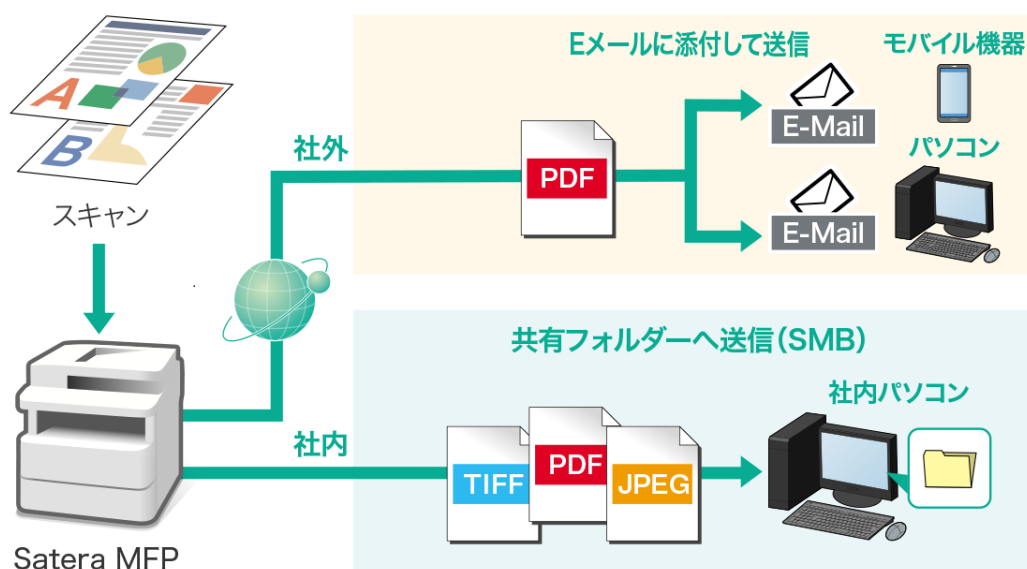
※1 「Satera MF249dw」（2016年9月発売）。A4用紙収納時。

※2 出力環境によって異なる場合があります。

2. スキャンデータを直接送信・共有できる「SEND Lite」機能で定型業務を効率化

- ・スキャンした文書データをネットワーク上の共有フォルダーへ直接保存、またはEメールに添付して送信できる「SEND Lite」機能[※]を搭載。医療機関で使う紹介状や問診票などの紙文書をスキャン後、指定のフォルダーにPCを使わずに直接保存できるなど定型業務を効率化。また、自宅からオフィスや学校などに紙文書を送る際、スキャン後にPCを使わずにEメール添付で送信可能。

※ 「Satera MF260」シリーズの内、“Satera MF269dw/MF266dn”で対応。



「SEND Lite」機能（イメージ図）

3. クラウドサービスとの連携で在宅勤務の紙文書も共有・保存が可能

- ・PC向けアプリケーション「MF Scan Utility (エムエフ・スキャン・ユーティリティ) ※」を使用することで、スキャンした文書データをあらかじめ設定した Evernote や Dropbox のクラウドサービスへ本体操作のみで直接アップロードすることが可能。紙文書の保存や共有を効率化するとともに、書類を持ち出すことによる手間や情報漏えいリスクの低減にも貢献。

※ 対応 OS は製品ホームページをご参照ください。ホームページからもダウンロードできます。

4. スマホやタブレットなどのモバイル機器との連携で生産性を向上

- ・同時に最大 5 台のモバイル機器※¹ と Wi-Fi で直接データを送受信することができる「ダイレクト接続」機能※² を搭載。Wi-Fi ルーターがなくてもスマホやタブレットなどから直接プリントやスキャンが可能。有線 LAN との併用も可能で、複数のユーザーで使用する場合の接続の待ち時間を短縮。
- ・ファクス受信したデータを、印刷前に PC やモバイル機器で事前確認できる「見るだけ FAX」機能※³ を搭載。迷惑ファクスなどの不要な受信データの削除、必要な文書の一括印刷が可能で、印刷コストの削減に貢献。
- ・モバイル機器※¹ 向けのアプリケーション「Canon PRINT Business」により、モバイル機器と連携した印刷やスキャンを実現。
- ・AirPrint や Mopria®などのモバイルプリントに対応し、モバイル機器※¹ よりプリンタードライバーなしで印刷が可能。

※¹ Android および iOS に対応した機器。詳細はホームページをご参照ください。

※² 「Satera MF260」シリーズの内、“Satera MF269dw/MF265dw/MF264dw/MF262dw” に対応。

※³ 「Satera MF260」シリーズの内、“Satera MF269dw/MF266dn/MF265dw” に対応。

製品名	希望小売価格	発売日
Satera MF269dw	オープン価格	2020年6月11日
Satera MF266dn	オープン価格	
Satera MF265dw	オープン価格	
Satera MF264dw	オープン価格	
Satera MF262dw	オープン価格	

<レーザープリンターの市場動向>

2020年のA4モノクロレーザー複合機の市場規模は、世界市場で約1,180万台、国内市場では約7万台と予想しています。(キヤノン調べ)

<主な製品仕様>

各モデルの製品仕様の詳細は、ホームページをご参照ください。

* Evernote は米国 Evernote Corporation の商標または登録商標です。

* Dropbox は米国 Dropbox, Inc. の商標または登録商標です。

* Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

* Android は Google LLC の商標です。

* iOS は、米国およびその他の国々における Cisco 社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

* Mopria®は、Mopria® Alliance (キヤノン、HP、サムスン電子、米ゼロックスの4社が、スマホやタブレットなどのモバイル機器やプリンターへの Mopria®認証の普及と、ワイヤレスで簡単な印刷環境の構築を目的に、2013年9月に設立した会員制非営利団体) の登録商標です。